

こっこめ通信 02 2005

「寒さのピークは過ぎた？」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

小寒、大寒と過ぎ、島の寒さのピークは過ぎたのでしょうか？でもまだ風は冷たく、暖かな春が待ち遠しいです。日の入りの時刻も少しずつ遅くなり、ビジターセンターの閉館時刻になってもまだ明るいですね。

ヘルシーフェスタも終了しフリージア祭りまでは島の中が少し寂しくなってしまいます。

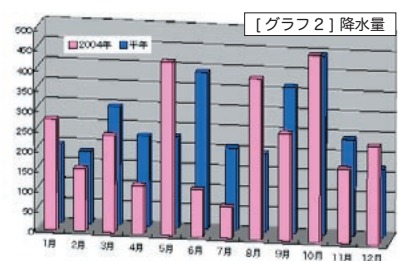
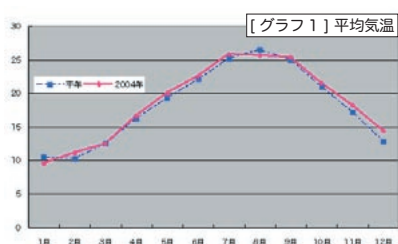
さて、今回は「2004年の気象データから島を見る」「テンナンショウ属の見分け方」についてのお話です。

気象データから2004年を振り返る

昨年は、台風や大雨など全国各地で自然災害が頻繁に起こった一年でした。八丈島でも例年とは少し違った一年だったような気がします。そこで気象データから昨年の八丈島の一年を振り返ってみたいと思います。

2004年・八丈島の気象データ（カッコ内は平年値）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	全年
平均気温 (°C)	9.5 (10.5)	11.1 (10.3)	12.4 (12.5)	16.6 (16.3)	20.0 (19.3)	22.5 (22.1)	25.8 (25.2)	25.6 (26.5)	25.3 (25.0)	21.5 (21.0)	18.2 (17.2)	14.4 (12.9)	18.6 (18.3)
平均風速 (m/s)	5.6 (6.6)	5.9 (6.6)	5.4 (6.2)	5.1 (5.7)	4.5 (5.1)	4.6 (5.1)	4.9 (4.7)	3.9 (4.4)	4.0 (5.0)	5.8 (5.6)	4.6 (5.6)	4.5 (5.6)	4.9 (5.6)
日照時間 (時間)	81.7 (90.5)	111.9 (88.4)	123.6 (114.3)	166.3 (147.8)	95.1 (153.5)	98.6 (99.8)	143.2 (147.5)	139.2 (198.0)	177.6 (142.1)	97.9 (118.4)	138.1 (103.6)	126.7 (101.9)	1499.9 (1505.7)
降水量 (mm)	277.0 (195.7)	157.0 (180.1)	242.0 (294.8)	120.5 (225.4)	431.0 (226.7)	117.5 (389.7)	78.0 (204.9)	399.0 (195.1)	266.5 (362.9)	462.0 (443.5)	185.0 (238.7)	244.0 (169.6)	2979.5 (3126.9)



上の表は、2004年の気象データを平年と比べてみたものです。全年を比べてみると平年とはあまり差はありませんが、月ごとに比べると八丈も異常気象だったように思えます。

気温は例年とはあまり差がありませんが、やはり暖冬だったようで11、12月の気温が少し高いのが分かります。8月は後半に雲が多かったせいもあり、気温が少し低めになっています。（〔グラフ1〕平均気温）

島の降水量はとても多く、春や梅雨、秋に多いのが特徴ですが、昨年は空梅雨で梅雨の時期に雨が降らず、その前後にたくさんの雨が降りました。9月に雨が少なかったのは台風が島に接近しなかったのが原因です。台風が接近しなかったのは風速のデータにも反映されています。（〔グラフ2〕降水量）

下の表は2004年のデータ（カッコ内は平年値）を東京と比べてみました。東京の異常な暑さに比べ、島はそれほどでもなかったようです。平年値で比べると、夏は涼しく、冬は暖か、しかし降水量が多く、湿度が高い、島の気候が分かります。人が暮らしやすいかは分かりませんが、島の動植物はこの気候に適応したものが多くいますね。

	平均気温 °C	日最高気温 夏日 (25°C以上)	日最高気温 真夏日 (30°C以上)	日最高気温 酷暑日 (35°C以上)	日最低気温 熱帯夜 (25°C以上)	日最低気温 冬日 (0°C未満)	日最高気温 真冬日 (0°C未満)	平均相対湿度 %	降水量 mm	平均風速 m/s
東京	17.3 (15.9)	128 (106)	70 (46)	6 (2)	41 (23)	0 (10)	0 (0)	58 (63)	1750.0 (1466.7)	3.7 (3.3)
八丈	18.6 (18.3)	119 (108)	16 (15)	0 (0)	17 (21)	0 (0)	0 (0)	80 (75)	2979.5 (3126.9)	4.9 (5.6)

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

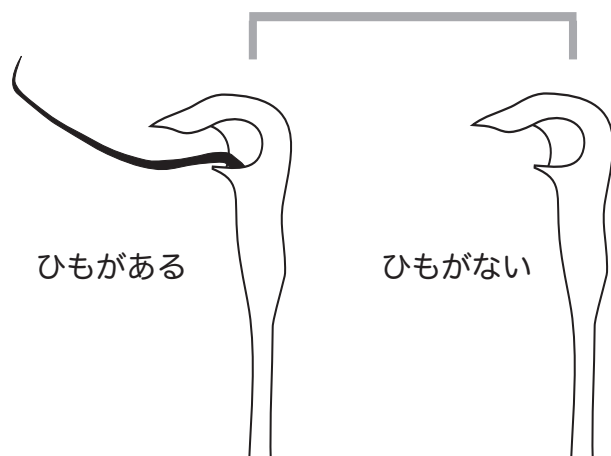
テンナンショウ属の簡単な見分け方

テンナンショウ属とは？

サトイモ科テンナンショウ属の植物で、八丈島では「シマテンナンショウ」「ウラシマソウ」「ハチジョウテンナンショウ」「マムシグサ？」が確認されています。

花は、小さくて目立ちませんが、花序（かじょ）をつつむ大きな仏炎苞（ぶつえんほう）があるのが特徴です。花の咲く時期も種類によって微妙にずれがあり、シマテンナンショウはすでに咲き始めています。これから見頃のテンナンショウ属の簡単な見分け方を説明します。

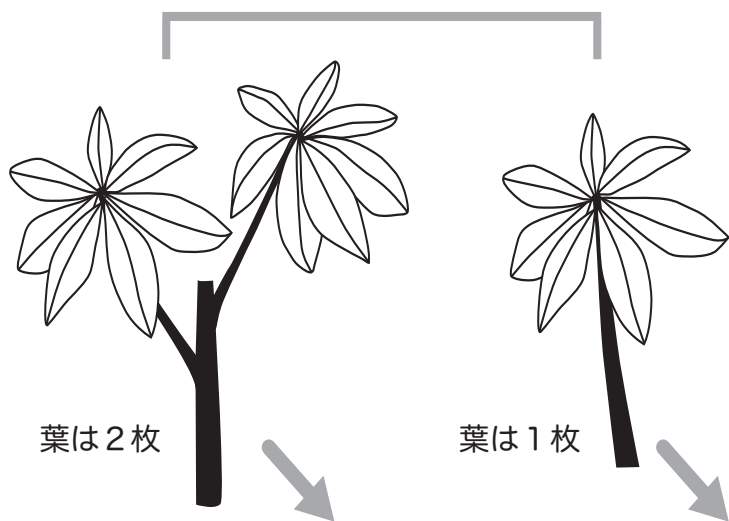
また、島で栽培しているモンステラやカラーなども同じサトイモ科の植物です。



ハチジョウテンナンショウ
Arisaema hatizyoense



マムシグサ
Arisaema serratum



シマテンナンショウ
Arisaema negishii

花は2月初旬～3月中旬。島ではマヘンゴといい、球茎をゆでて餅のようにつき、団子にして食べていました。



ウラシマソウ
Arisaema thunbergii ssp. *urashima*

花は3月初旬～4月中旬。球茎は食べられず、間違えて食べると口の中が腫れたのでパレヘンゴといいます。



八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は1月9日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成17年第1回）

平成17年1月9日（日） 13時30分～15時 参加者・千野、菊池（昭）、V.C. 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			6	ハチジョウキブシ	花芽
1	センニンソウ	実	7	ヤツデ	実
2	ヘクソカズラ	実	8	マンリョウ	熟した実
3	ツワブキ	花と実	9	トベラ	はじけた実
4	コケミズ	実	シダ植物		
5	ハキダメギク	花と実	1	オニヤブソテツ	多い
6	ウスベニニガナ	花	2	ナチシケシダ	石垣の間
7	オニタビラコ	花	3	オオタニワタリ	暗い林床
8	ヤンバルハコベ	咲き残り？	4	タチシノブ	やや湿った切り通し
9	ハチジョウアザミ	花と実	5	トラノオシダ	少ない
10	ツルソバ	花と実	6	タマシダ	乾いて水はけの良い場所
11	フウトウカズラ	熟した実	7	ホシダ	乾いた場所に多い
12	ヒメクグ	実	8	ヒトツバ	石にも着生
13	アシタバ	実	9	ノキシノブ	石垣や樹木に着生
14	アオノクマタケラン	熟した実	10	イタチシダ	石垣の間
15	タケダグサ	花	11	ホラシノブ	日当たりの良い場所
16	ベニバナボロギク	花	12	ハチジョウカナワラビ	代表的な個体を観察
17	シロノセンダングサ	花と実	13	イシカグマ	小型
18	ノコンギク	咲き残りと実	14	不明種	カナリエンシスに着生
19	カタバミ	花	落葉した樹木		
20	ノゲシ	花	1	エノキ	細かな枝先に特徴
21	ハナイバナ	花	2	ハチジョウグワ	樹形と枝先の色
22	アキノノゲシ	花	3	オオシマザクラ	サクラは判りやすい
23	ムラサキカタバミ	花	4	カラスザンショウ	樹皮のトゲと枝先の色
24	セイヨウタンポポ	花	5	サクノキ	毛のある冬芽
25	カッコウアザミ	花	6	オオムラサキシキブ	落葉痕に特徴
26	イヌタデ	咲き残り	7	アカメガシワ	樹皮の縞模様
27	アツバスマシ	花と閉鎖花	8	センダン	樹皮が斜め格子状
28	シバ	花	9	シチトウタラノキ	枝振りと節の様子で
29	スズメノカタビラ	花	今回は延べ 64 種の植物を観察しました。さすがに花や実の着いている植物は少ないのでシダ植物と落葉した樹木にも注目して観察しました。落葉した樹木は、樹皮や枝振り、冬芽の様子などから種類を見分けることに挑戦してみました。		
30	ヒカゲイノコヅチ	実			
31	ヤクシソウ	花と実			
32	ハハコグサ	花			
木本					
1	シマクサギ	実が残る			
2	オオバヤシャブシ	熟した実			
3	ヤブツバキ	花			
4	ガクアジサイ	実			
5	ハゼノキ	紅葉			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「シマタヌキラン」にスポットを当ててみたいと思います。



シマタヌキラン

Carex doenitzii var. *okuboi*

カヤツリグサ科、コタヌキランの伊豆諸島変種。

湿った岩の斜面などに良く生えます。八丈富士のお鉢の周りには群落があります。茎の先端には小穂が4～7個、密接してつき、普通垂れ下がっています。小穂の先端は雄性、その他は雌性。

花穂がタヌキの尻尾に似ていることからこの名前が付いています。

2005 八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	立春 4	5 ガイドウォーク
		08:53 02:35 21:37 15:28	09:19 03:08 23:24 16:33	03:48 09:51 17:59	02:23 05:07 10:44 19:29	03:59 08:07 12:31 20:43
6	7	8	9	10	11 ガイドウォーク	12 ガイドウォーク
04:43 09:39 14:11 21:41	05:19 10:27 15:20 22:31	05:51 11:05 16:17 23:15	06:21 11:40 17:08 23:56	06:49 12:16 17:55	07:14 00:32 18:41 12:51	07:36 01:05 19:25 13:27
13 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	14	15	16	17	雨水 18	19 ガイドウォーク
07:56 01:34 20:10 14:06	08:14 01:58 21:00 14:47	08:32 02:18 22:07 15:36	02:29 08:50 16:41	09:09 18:12	09:23 19:46	05:03 09:58 12:56 20:51
20 ガイドウォーク	21	22	23	24	25	26 ガイドウォーク 八丈学講座 「巣箱を架けよう」
05:00 10:14 14:28 21:37	05:13 10:33 15:21 22:14	05:29 10:52 16:02 22:47	05:46 11:13 16:39 23:17	06:03 11:36 17:14 23:46	06:21 12:01 17:50	06:40 00:15 18:27 12:29
27 ガイドウォーク	28					
07:00 00:43 19:05 12:58	07:19 01:10 19:46 13:30			この色の日は 特別行事があります		

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！

2/13（13:30～ 約1時間半）

中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八丈学講座

「巣箱を架けよう」

毎月行っている八丈学講座。今月は、公園内にシジュウカラの巣箱を架けます。

2/26（13:30～ 約1時間半）

中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費：100円 定員：15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2005.2.1 第45号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

（ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます）

編集後記

気象庁から詳しい気象データがインターネットで閲覧できます。自分の生まれた日の気象状況を調べてみるのもおもしろいですね。私の生まれた日はどうやら春にしては暑い日だったようです。（高）